

文部科学省後援 書写技能審査
平成〇年度第〇回毛筆書写技能検定 試験問題

実技問題

第1問 つぎの漢字三字を、別紙（半紙一枚）に縦長きで一行目に楷書で、二行目に行書で書きなさい。

花 竹 秀

第2問 つぎのわく内の文を、別紙（半紙）を縦長にして三行に書きなさい。
（漢字は行書で書くこと。仮名は連綿で書いてもよい。）

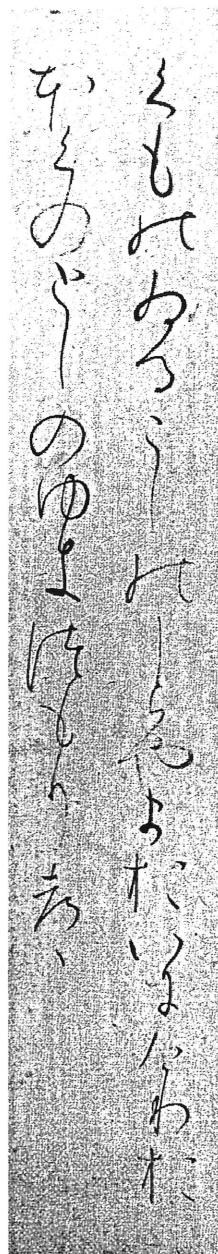
書を習うには書くばかりが
能ではない 昔からの名跡を
いつもみることだ

第3問 つぎの文字は真草千字文の一部分です。これを別紙（半紙）を縦長にして臨書しなさい。



（言辭安定）

第4問 つぎの和歌は粘葉本和漢朗詠集の一部分です。これを別紙（半紙）を縦長にして、二つに折り、右半分に二行に臨書しなさい。（写し書さはしないこと。）



くものゐるこしのしらやまおいにけり おほくのとしのゆきつもりつゝ

第5問 つぎのわく内の俳句を、別紙（半紙）を縦長にして二行または三行に体裁よく書きなさい。
（書体は自由。ただし漢字と仮名は課題のとおりに書くこと。）

山路来て何やらゆかしすみれ草

（芭蕉の句）

第6問 つぎのわく内の掲示文を、別紙（半紙）を縦長にして縦書きで体裁よく書きなさい。
（漢字は楷書、または楷書に近い行書で書いてもよい。）

押し花教室

日時 六月十八日（日）

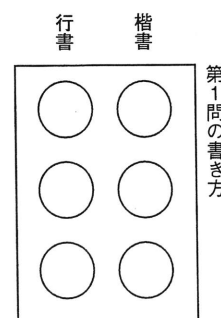
午後一時から三時まで

場所 県中央文化創造館

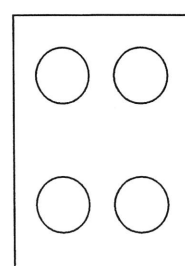
講師 吉岡信子先生

参加費 一、〇〇〇円

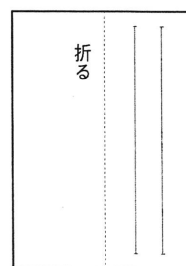
主催 美術を愛する会



第1問の書き方



第3問の書き方



←右半分に書く

折る

理論問題

〈理論問題の答えは、マークシートに記入すること。出題用紙も必ず提出すること。〉

第7問

つぎの漢字のA群はいわゆる旧字体で、B群は書写体です。これらの漢字について常用漢字の字体（楷書）にしたものほどれか、下の①～④の中から選びなさい。

A					B				
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
號	舊	據	壓	圍	舉	鑒	送	擔	関
①虎 ②琥 ③卿 ④号	①旧 ②臼 ③挿 ④集	①拒 ②据 ③指 ④拠	①厭 ②压 ③崖 ④厚	①団 ②因 ③国 ④團	①拳 ②拳 ③与 ④軍	①監 ②観 ③館 ④鑑	①近 ②達 ③逆 ④込	①担 ②拙 ③坦 ④胆	①開 ②間 ③関 ④閑

第8問

つぎの草書で書かれた漢字を常用漢字の字体（楷書）にしたものはどれか、下の①～④の中から選びなさい。

1	2	3	4	5
海岸	青空	彩虹	都合	共有
①河岸 ②海岸 ③安行 ④清峰	①青空 ②草笛 ③考定 ④毒矢	①彩虹 ②影響 ③新緑 ④初孫	①都合 ②紀行 ③孤舟 ④離別	①共有 ②有無 ③有望 ④肯定

第8問

つぎの平仮名のもと漢字を、下の①～④の中から選びなさい。

1	2	3	4	5
ほく	とく	いせ	いせ	いせ
①波 ②歩 ③保 ④法	①九 ②句 ③区 ④久	①止 ②心 ③正 ④戸	①背 ②責 ③世 ④計	①衣 ②伊 ③位 ④以

第8問

つぎの人名・作品名の読み方を、下の①～④の中から選びなさい。

1	2	3	4	5
鄭道昭	橘逸勢	九成宮醴泉銘	升色紙	久隔帖
①ていみちあき ②ていとうしょう ③じょうどうしょう ④ていどうしょう	①きついつせい ②たちばないっせい ③たちばなのはやなり ④たちばなはんせい	①きゅうせいきゅうかんせんのもい ②きゅうせいきゅうれいせんのもい ③きゅうせいきゅうほうせんのもい ④きゅうせいきゅうえいせんのもい	①ますしきし ②しょうしきし ③ますいろがみ ④しょういろがみ	①きゅうきやくじょう ②きゅうかくじょう ③かくくじょう ④くきやくじょう

第9問

つぎに示した楷書と行書の筆順のうち、正しいものには○を、よくないものには×を、マークしなさい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
世一七世世	牲ノ牛牝牝牲	后ノニ戸后	存ナ才存存	抽ナ才扣扣抽抽	長一丁長長	衷一丁由衷衷	店・ニ六下店	典口曲曲典	点ト占点

第10問

つぎの20字の漢字について、常用漢字の字体からみて正しいものには○を、間違っているものには×を、マークしなさい。

5 痛	4 部	3 暖	2 連	1 冬
10 原	9 乾	8 空	7 場	6 続
15 度	14 氣	13 房	12 入	11 過
20 多	19 燥	18 肌	17 屋	16 因